

醫療費 2倍化

高齢者の命・健康脅かす悪法

75歳以上への2割負担導入で一番減るのは公費		
※2022年度予算年度		
現役世代の 保険料負担	事業主の保険料 負担	国・自治体の 公費負担
1人当たり 350円減	300億円減	980億円減

「高齢者医療費減免化
法案を止めよう」とア
ビールする人たち(日刊
日、都営地下鉄内)前

20

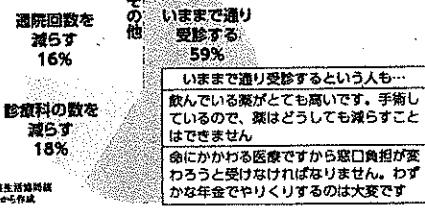
佐々木亮

る弊害があります。そのため、社会保険制度は、公的年金制度と並んで、社会の全般に渡る、社会的不平等を助長してしまいます。私の感覚では、年齢によっては、年金を受けるべきです。先進諸国では、年金、医療保険料を支払ってから、年金を受ける権利が得られます。一方で、年金を受ける権利が失うたたり、リスクの高い人の加入を強制していく方向に向かって制度が構築されてしまうのです。日本も一九九〇年代後半

対象どこまでも拡大

立教大学教授(社会保障論) 芝田英昭さん聞く

齋藤の国内総生産(GDP)比の社会保障支出



内臓薬を調整する 4%

1000-1000

現役も若者にも打撃

札幌市清田区の松田さん

反対署名地域回り1200人余

A black and white portrait photograph of Wang Kang, an elderly man with a mustache, wearing a light-colored shirt.

岡を訪め、町内会の酒

北齊書